

金沢大学外国人留学生との交流会が実施されました 9月28日(火)

●金沢大学で研究中の外国人留学生の皆さんが、人文科学コースの2年生と交流しました

9月28日(火)5~7限目に、人文科学コース2年生対象に「金沢大学外国人留学生との交流会」を開催しました。ねらいは、国境を越えて日本へ学びにやってきた各国の先輩方と語り合い、国際的な視野を広げながら、コミュニケーションスキルを向上させることです。金沢大学の外国人留学生14名のみなさんに参加していただき、お互いの紹介、質問、課題研究の中間発表をすべて英語で行いました。韓国からの留学生の方が「英語はコミュニケーションのツールです。そのツールを使うとこのように意思疎通をすることができるのです」と語っておられましたが、まさにその通りだと思います。

当日の流れ

○Opening

21Hの生徒たちの拍手に迎えられて留学生のみなさんが視聴覚教室に登場しました。会場の前に並んで1人ずつ自己紹介していただきました。

このあと課題研究の班(A~I)ごとにブースを作りそこに留学生が訪問することになります。丸テーブルに椅子7つとホワイトボード2枚があります。

○Communication time

生徒たちが作ったウエルカム・シートを手がかりに2名ないしは1名の留学生がたどりつきます。留学生が自国の紹介、大学での研究分野を説明し、生徒が質問をします。おなじく生徒も自己紹介をして留学生の質問に答えていました。30分では足りないような気がしました。

○Presentation time (Jゼミの研究内容紹介)

10分で自分たちの班の研究内容を英語で紹介し、留学生から多くの意見やアドバイスをいただきました。英語班だけでなく、地歴班、国語班も英語で頑張って発表しました。留学生のみなさんは理系の大学院で研究しておられるので、学術的な発表のイロハを教えてくださいました。9月の段階ではまだ研究は途中なのですがこれからの研究の進路を考えるヒントをいただきました。



この40分のサイクルを3回行いました。各班に5人~4人の留学生が来てくれました。アットホームな感じで、会話が途切れることなく、笑い声も飛び交っていました。楽しい雰囲気でした。

○Closing

オープニングと同じ形になり、留学生のみなさんは前に並びました。ここで課題研究の英語E班から研究のデータとしてアンケートをお願いしました。皆さん熱心に記入してくださいました。そのあと留学生のみなさん全員からメッセージをいただきました。最後に記念撮影をして閉会しました。

活動後の生徒の感想

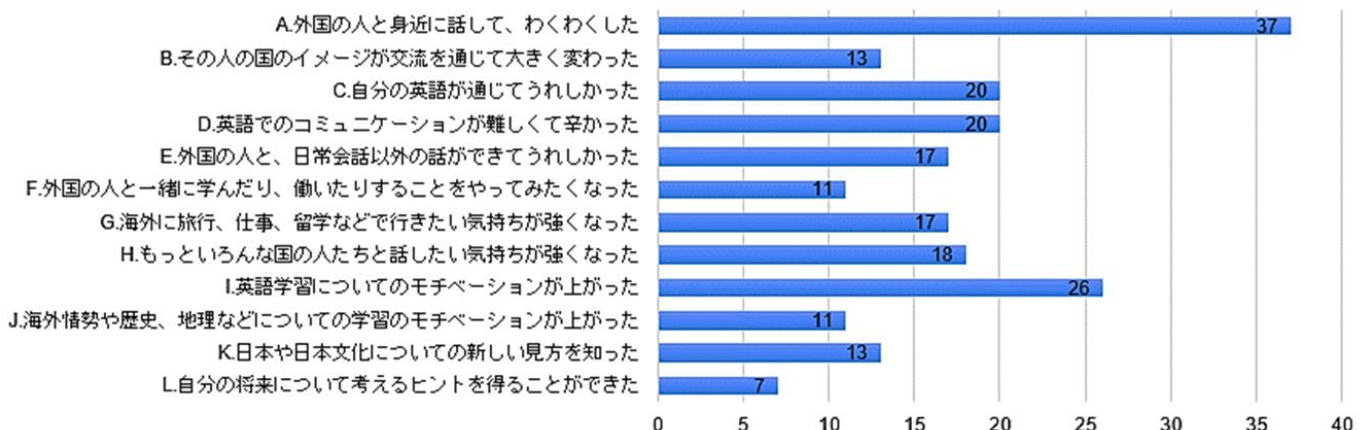
- ・英語の先生とかと英語で話すとなると、いざというとき日本語を使ってしまうのだが、今回のような機会ではそれは通じないから、すこし緊張した。でもナチュラルにコミュニケーションがとれたときは、全部英語で話すことがこんなに楽しいんだ、と感じた。今回の経験は、本当に貴重なものだった。後輩たちもぜひ経験するべきだと思う。これをきっかけにもっと外国人の人たちと話したいという気持ちが強くなった。😊😊😊😊😊😊
- ・留学生の皆さんも自分たちにわかりやすい英語で話してくださったり、自分たちが言いたいことを察してお話してくださったりして、助けてもらってばかりでしたが、会話がとても楽しかったです。国籍は違えど同じ人間だから、好きなものとかも似ていて共通点が見つかって良かったです。これからも積極的に外国人とお話できるようにしていきたいと思いました。
- ・英語が伝わらないことの方が多くて大変だったけど、伝わったり、相手の言いたいことが分かった時はとても嬉しかったです。自分達のプレゼンに良いアドバイスもたくさん貰えたので、今後の課題探究に活きる時間になりました。



活動後のアンケート結果

下記の項目について、当てはまると思ったものにすべて○をつけてもらいました。

K-JOB Seminar アンケート結果



★「人文科学コース」今後の予定★

- ◎ 11月2日（火）人文卒業生との交流会（オンライン）
- ◎ 12月7日（火）Jゼミ発表会
- ◎ 1月18日（火）Jゼミ最終発表会
- ◎ 1月25日（火）NSH5校合同発表会